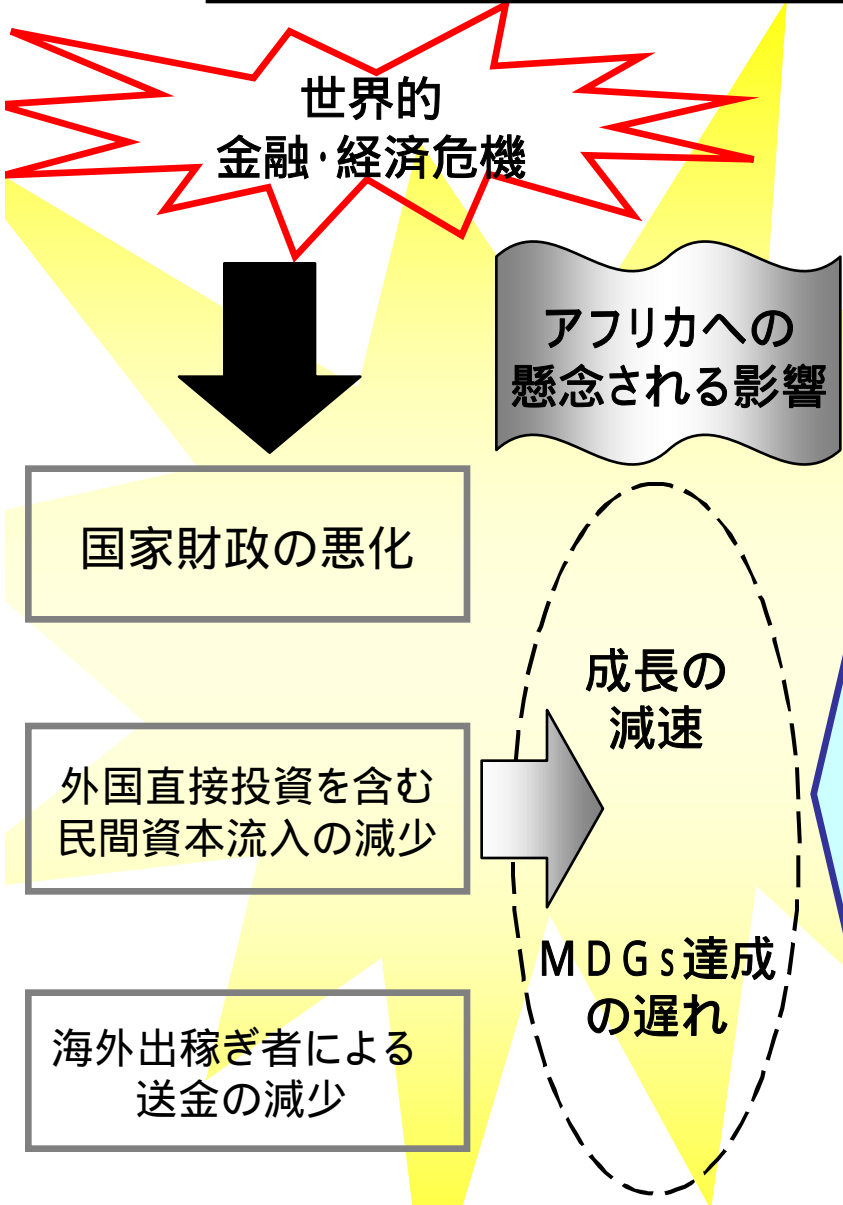


金融・経済危機がアフリカに与える影響と日本の支援



TICAD の約束を効果的に活用して対処

最大40億ドルの円借款を機動的に活用
当面約20億ドルの無償資金・技術協力を
できる限り早期に実施

アフリカの成長をより強力に促進
(インフラ整備、貿易・投資・観光、農業・農村開発)
(例) ・アフ開銀を通じた民間セクター向け支援3億ドルの活用
・「アフリカ投資倍増支援基金」の設立

MDGsの達成に向けた取組をより強く後押し
(コミュニティ開発、教育、保健、水と衛生)

平和の定着・グッドガバナンスの促進

環境・気候変動問題への対処



危機に直接対処する支援

社会的弱者への影響の緩和
・食料・人道支援約3億ドルを実施
・世界エイズ・結核・マラリア対策基金に約2億ドル拠出
金融分野における人材育成支援

+ 日本のIMFへの最大1000億ドル相当の融資の活用
30億ドル規模の「途上国銀行資本増強ファンド」の活用